

2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社 南陽

上場取引所

東福

コード番号 7417 URL <https://www.nanyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 篠崎 学

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 井上 賀

配当支払開始予定日

TEL 092-472-7331

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	26,308	2.7	1,984	9.8	2,189	9.8	1,589	0.1
2025年3月期第3四半期	27,034	1.6	2,200	8.4	2,427	9.1	1,587	10.2

(注)包括利益 2026年3月期第3四半期 1,900百万円 (46.5%) 2025年3月期第3四半期 1,296百万円 (-34.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	127.78	
2025年3月期第3四半期	127.07	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	40,135	26,667	66.4
2025年3月期	41,201	25,663	62.3

(参考)自己資本 2026年3月期第3四半期 26,667百万円 2025年3月期 25,663百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期		10.00		48.00	58.00
2026年3月期(予想)		10.00		48.00	58.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	1.3	2,750	3.6	2,900
					164.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名)

、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	13,230,140 株	2025年3月期	13,230,140 株
期末自己株式数	2026年3月期3Q	861,394 株	2025年3月期	729,909 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	12,442,839 株	2025年3月期3Q	12,495,256 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の緩やかな改善が続く一方で、米国の関税政策、中国経済の低迷、日中関係の悪化、地政学的リスクの高まり等の影響が懸念されることから、依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループの連結業績につきましては、概ね計画通りに推移し、売上高は26,308百万円（前年同期比2.7%減）、営業利益は1,984百万円（前年同期比9.8%減）、経常利益は2,189百万円（前年同期比9.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,589百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 建設機械事業

建設機械事業におきましては、引き続き商品価格の高止まりによる購買意欲の低迷や、建設機械のオペレーター不足等の影響により、厳しい状況で推移する中、販売部門においては、インフラの補修に関連する商品等の高粗利商品の販売強化や、新商品の開拓に取り組んでまいりました。また、レンタル部門においては一部地域で好調な民間企業の需要取り込みに注力するとともに、レンタル機械の更新に伴う売却を行った結果、売上高は10,367百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益は1,555百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

② 産業機器事業

産業機器事業におきましては、半導体市場においては生成AIやデータセンター等の分野が好調を維持する一方で、その他の分野においては回復の兆しが見えない状況が続きました。さらに、ロボット市場においては中国において需要回復の動きがあるものの、その影響は限定的で、引き続き企業は設備投資に慎重な姿勢をとるとともに、減産傾向を維持する等、厳しい状況で推移する中、新規顧客の開拓や高度化・省力化に向けた商品の提案強化、生産部品・消耗部品の拡販に努めてまいりました。しかしながら、設備投資抑制や工場の稼働率低迷の影響を受け、売上高は15,639百万円（前年同期比4.5%減）、セグメント利益は1,011百万円（前年同期比20.8%減）となりました。

③ 砕石事業

砕石事業におきましては、事業を展開する地域において、公共工事、民間工事需要に回復の動きが見えはじめたものの、物価や資源価格の高騰による影響が継続する等、厳しい状況で推移する中、造成工事や護岸工事等の地域周辺工事の取り込みに注力するとともに、販売単価の交渉にも努めてまいりました。しかしながら、全体の取引量が減少したことに加え、物価や資源価格の高騰に伴い製造コストが増加したことにより、売上高は301百万円（前年同期比28.0%減）、セグメント損失は1百万円（前年同期はセグメント利益8百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産は、前連結会計年度に比べ1,066百万円減少（2.6%減）し、40,135百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び預金が742百万円、受取手形及び売掛金が681百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度に比べ2,070百万円減少（13.3%減）し、13,467百万円となりました。増減の主な内容は、電子記録債務が1,293百万円、支払手形及び買掛金が849百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度に比べ1,004百万円増加（3.9%増）し、26,667百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が865百万円、その他有価証券評価差額金が337百万円それぞれ増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.4%と前連結会計年度に比べ4.1ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の業績は、概ね計画どおりに推移しており、業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	9,028	8,286
受取手形及び売掛金	8,985	8,304
電子記録債権	3,662	3,323
商品及び製品	2,545	2,203
仕掛品	490	544
原材料及び貯蔵品	34	33
その他	873	1,098
貸倒引当金	△435	△483
流动資産合計	25,183	23,309
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産（純額）	8,466	8,666
その他（純額）	3,441	3,672
有形固定資産合計	11,908	12,338
無形固定資産		
のれん	253	187
その他	306	243
無形固定資産合計	559	431
投資その他の資産		
投資有価証券	3,052	3,559
その他	528	527
貸倒引当金	△29	△30
投資その他の資産合計	3,550	4,056
固定資産合計	16,017	16,825
資産合計	41,201	40,135

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,530	4,680
電子記録債務	5,470	4,177
短期借入金	950	950
リース債務	596	747
未払法人税等	627	227
賞与引当金	445	256
役員賞与引当金	94	55
その他	687	1,032
流動負債合計	14,401	12,127
固定負債		
その他の引当金	450	456
退職給付に係る負債	401	377
その他	285	506
固定負債合計	1,136	1,340
負債合計	15,538	13,467
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,181	1,181
資本剰余金	1,036	1,042
利益剰余金	22,272	23,138
自己株式	△547	△724
株主資本合計	23,944	24,638
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,171	1,509
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	548	518
その他の包括利益累計額合計	1,719	2,029
純資産合計	25,663	26,667
負債純資産合計	41,201	40,135

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	27,034	26,308
売上原価	21,246	20,636
売上総利益	5,788	5,671
販売費及び一般管理費	3,587	3,687
営業利益	2,200	1,984
営業外収益		
受取利息	52	47
受取配当金	38	47
持分法による投資利益	34	28
為替差益	—	34
その他	119	70
営業外収益合計	244	228
営業外費用		
支払利息	17	20
その他	0	2
営業外費用合計	17	23
経常利益	2,427	2,189
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	10	301
特別利益合計	10	301
特別損失		
固定資産除却損	7	—
特別損失合計	7	—
税金等調整前四半期純利益	2,430	2,490
法人税、住民税及び事業税	757	771
法人税等調整額	85	129
法人税等合計	843	900
四半期純利益	1,587	1,589
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,587	1,589

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,587	1,589
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△327	333
繰延ヘッジ損益	△0	2
為替換算調整勘定	34	△42
持分法適用会社に対する持分相当額	2	17
その他の包括利益合計	△290	310
四半期包括利益	1,296	1,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,296	1,900
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	碎石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,243	16,371	418	27,034	—	27,034
セグメント間の内部 売上高又は振替高	58	18	—	77	△77	—
計	10,302	16,390	418	27,111	△77	27,034
セグメント利益	1,442	1,277	8	2,728	△528	2,200

(注) 1 セグメント利益の調整額△528百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	建設機械事業	産業機器事業	碎石事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,367	15,639	301	26,308	—	26,308
セグメント間の内部 売上高又は振替高	48	19	—	68	△68	—
計	10,416	15,658	301	26,376	△68	26,308
セグメント利益又は損失(△)	1,555	1,011	△1	2,565	△580	1,984

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△580百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,574百万円	1,645百万円
のれんの償却額	65百万円	65百万円